

## 「核兵器禁止条約の批准を」求め「推進連絡会」発足へ

3月25日、原水爆禁止石川県協議会の呼びかけで、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」運動に、県内の諸団体に広く参加してもらうため「署名推進連絡会準備会」が開催され、県平和委員会や非核の会、新婦人など7団体が参加しました。

準備会では、5月23日(日)14時から、県地場産業振興センター(金沢市鞍月)で、日本原水協の林田光弘さんとオンラインで結び「発足集会」開催を申し合いました。そして、アピール署名の到達点を踏まえ、当日までに1万筆を目標に努力することを確認しました。

## 劇映画「伊藤千代子の生涯(仮題)」製作・上映を支援する石川の会結成へ準備

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟石川県本部の呼びかけで、3月14日に「上映運動を支援する実行委員会準備会」が開かれました。

席上、「時代の証言者 伊藤千代子」の著者である藤田廣登氏が講演し、この映画の成功へ協力を訴えました。

映画は、今年秋口から製作に入る予定で、俳優は嵐圭史さんや竹下景子さんらが内定しています。

作家で9条の会呼びかけ人の澤地久枝さんは「1928年の『3・15事件』で検挙され拷問に絶えて24歳しか生きられなかった伊藤千代子は、この暦の中の『輝く星』のひとである。獄中の夫の転向に直面し、それでも志を変えなかつた千代子。私は忘れない千代子の志を! 今こそ悪政否認の暦の強化のために成功を!」と、メッセージを寄せています。

## 今年は元気に歩きます

### 「平和行進」富山～広島コース日程

- 6月13日④11時半、俱利伽羅峠で富山県代表団から引継ぎ～16時、津幡町役場
- 14日④10時、津幡町役場～津幡駅～11時半、津幡町役場
- 15日④16時、かほく市役所～宇野気駅～16時半、かほく市役所
- 16日④17時、内灘町役場～鶴ヶ丘中央公園～18時半、内灘町役場
- 17日④10時半、森本駅～東金沢駅～13時、城北クリニック。○同、



- 18時、金沢市役所～20時、有松  
○18日④9時半、有松～12時、額住宅前。○同13時、野々市市役所～15時半、白山市役所。—19日は休養日
- 20日④10時半、卯辰山の「平和の子像」前で集会
- 21日④9時、白山市役所～川北町役場～14時半、能美市役所
- 22日④9時、能美市役所～13時、寺井病院～15時半、小松市役所
- 23日④10時、小松市役所～10時半、小松駅
- 24日④9時、加賀市役所～11時半、吉崎

### ミャンマー国軍による市民殺戮の蛮行を即時中止せよ

—拘束者の即時釈放とNLD政権の原状復帰を行え—

2021年3月16日 日本平和委員会

軍事クーデターで権力を奪取したミャンマー国軍は、これに抗議する市民らに対する無差別な銃撃を繰り返し、多数の死者を生み出している。また、多数の市民を暴力的に連行し拘束している。その弾圧と暴力は日ごとに激しさを増しており、看過することはできない(3月15日時点で死者は160人を超えたとされる)。

我々はミャンマー国軍に対し、かかる人権蹂躪の蛮行をただちに全面的に中止することを求める。これは、

## ニュース フラッシュ

- 3月3日 改憲NO!宣伝署名行動
- 3日 「怒りの昼デモ」四高記念公園横～武蔵
- 9日 エムザ前で「6・9署名行動」。13人で20筆を集約
- 14日 県保険医協会が「原発・いのち・みらい」講演会を開きました
- 15日 エムザ前で「沖縄連帯宣伝署名行動」
- 17日 「怒りの昼デモ」
- 20日 市民アクション・いしかわが「憲法から見た菅政権」をテーマにパネルディスカッションを行い75人が参加。パネリストは五十嵐正博氏と村上清史氏



「新石川」  
4月11日

- 21日 「勘定三からきみへ」オンラインで追悼集会
- 21日 春の憲法講座が、オンラインで行われる
- 31日 「怒りの昼デモ」
- 4月3日 改憲NO!宣伝署名行動
- 6日 6・9署名行動
- 7日 なんぶアクション合同スタンディングアピール
- 10日 なんぶアクションが「改憲を巡る情勢学習会」をオンラインで開催
- 14日 「怒りの昼デモ」
- 14日 安保破棄中央実行委員会学習会(オンライン)
- 15日 沖縄連帯宣伝署名行動
- 19日 市民アクション・いしかわ街頭宣伝
- 24日 教科書問題オンライン学習会

半、吉崎で福井へ引き渡し

**県原水協は県内通し行進者を募っています。挑戦してみませんか。**

人権と民主主義を尊重することを求める国際法の規範に完全に違反する蛮行である。

そもそも国軍による今回のクーデターは、昨年秋の総選挙で圧勝した国民民主連盟(NLD)の政権指導者を違法に拘束した、民意と民主主義を根本から否定する暴挙である。

私たちは、拘束者を即時釈放し、NLD政権への原状回復を行うことを、断固求める。

日本政府に対しても、国軍の蛮行を中止させ、クーデターを撤回させ、同国の民主主義が回復するよう、断固たる立場で対処することを求めるものである。